

大祭司

9 日目 — 香壇

「それでまた、この方は常に生きていて、人々のために執り成しておられるので、御自分を通して神に近づく人たちを、完全に救うことができになります。」 ヘブライ 7 : 25

祈りの時間の進め方の提案

讚美の祈り

- 主よ、イエスが私たちの仲介者であられることを感謝し、み名を讚美します。
- 私たちがキリストの十字架を通してあなたに近づいていくときに、彼の祭司の衣を着せていただける特権を感謝いたします。

罪の告白と罪への勝利を求める祈り

- 御父よ、告白する必要がある罪を私たちに示してください。その罪への、あなたの勝利を主張します。
- イエスの執り成しの働きに十分に感謝してないときがあることをお赦してください。み恵みに身を委ねられるようにお助け下さい。
- ヨハネの手紙 1・1 : 9 に書いてあるように、あなたが赦して下さることを感謝します。

嘆願と執り成しの祈り

- 主よ、私たちのために行っておられるイエスの執り成しを理解し、感謝できるようにお助け下さい。
- 他の人々のために執り成しの祈りをささげられるよう、その必要を感じさせてください。また、誰のために祈れば良いかをお示してください。
- 神様のことをまだ愛していない子どもたちのため、執り成しの祈りをささげている親たちのためにお祈りします。あきらめることなく祈り続けることができますように。
- 絶望を感じている方々のために祈ります。イエスにすべての重荷を委ねられるようにしてください。
- 主よ、教会の礼拝に出席されていない方々のために祈ります。彼らが再び教会に来られたとき、私たちがあなたの愛をもって迎え入れることが出来るように助けてください。
- 各教会が外に向けて行っているミニストリーにあなたの力を注いでください。女性部、男性部、安息日学校、信徒伝道会、パスファインダー、アドベンチャー、そして地域社会への奉仕、それぞれの活動を通し、周りの人たちのイエスの手と足になるようにしてください。
- 主よ、この終わりの時代にあるあなたの教会に、力強い初代の敬虔なリバイバルが起こりますように。天が落ちようと、私たちが真理の側に立てるようにしてください。
- セブンスデー・アドベンチスト教会のメディア伝道を、祝福してください。21 世紀に生きている人々に永遠の福音を届けることができるよう、最善の働きができますように。

- 主よ、あなたがお創りになった世界について瞑想するとき、感謝の思いをお与えください。聖書にある創造の真理を覚え、自然を通してあなたの力と愛とを感じるように、次世代にも伝えていくことができるようにお助け下さい。
- キリストのように無私になり、日々周りの人々の必要に応えることをお教えてください。医療宣教師として、ボランティアとして、そして困っている方々の友として神様に奉仕できるように、力を与えて下さい。
- 主よ、私たちそれぞれの祈りのリストで書いている7人のために祈ります。聖霊に心を開けるようにしてください。
- 今ここに集まっている方々の祈りの課題（個人的な必要）のためにもお祈りします。

感謝の祈り

- 御父よ、キリストが執り成してくださっているおかげで、私たちに希望と未来が与えられたことを感謝します。
- 聖霊が「言葉に表せないうめきをもって執り成してくださる」（ローマ 8：26）ことを感謝します。
- イエスが「常に生きていて、人々のために執り成しておられるので、ご自分を通して神に近づく人たちを、完全に救うことがおできになる」ことを感謝します。

推奨する讚美歌

「よろこびうたえ」希望の讚美歌 236 番

香壇

「それでまた、この方は常に生きていて、人々のために執り成しておられるので、御自分を通して神に近づく人たちを、完全に救うことがおできになります。」ヘブライ 7：25

香壇と香は私たちのためのキリストの執り成しの象徴です。

.....主は、わたしたちをとりなすお方として、神の前で、ご自身の汚れなき功績と神の民の祈りと告白と感謝を盛った香炉を持って、ご自分が制定なさったお勤めをしておられる。（キリストの実物教訓、希望への光, p. 1244）

キリストは私たちの仲介者として、父の右手におられ、つねに私たちを見ておられる。それは、私たちが彼の血の贖いと同じように、彼の執り成しによる守りを、私たちが必要だからである。（*Our High Calling*, p. 50 英文）

神様に信頼できることをとても感謝している。そして私たちが主を信頼し、すべての悩みを彼のもとにもっていくときに主は栄光を受けられる...主なるエホバはご自身だけの愛を込めた救いを完成とみなされなかった。神ご自身の定めによって神は、私たちの性質を身につけておられる弁護者を神の祭壇におかれた。私たちの仲介者としての働きは、私たちが神の息子と娘として紹介することである。キリストが彼のことを行け入れたものために仲介される。ご自分の功績のゆえ、彼らに王家の一員、天の王様の子になるための力を与えられる。また、父なる神はキリストの「友」を自分の「友」として受け入れることによって、私たちをご自分の血で贖われたキリストに対する限りない愛を証明される。神はキリストの償いで満足された。そのひとり子の受肉、生涯、死、そして仲介を通して神は栄光を受けられる.....

何という謙遜でしょう！私たちに与えられた何という特権でしょうか。キリストが神と人類を繋げてくださる絆です...私たちがキリストの功績を通してあなたに近づいていくときに、彼の祭司の衣を着せられる。キリストが私たちを彼のそば近くにおき、人間の腕で私たちを包みながら、神としてのみ腕で永遠の神の御座をつかまれる。ご自身の、香炉の甘い香りの香のような功績を、私たちの手に入れ、私たちの嘆願を励まれる。そう、キリストが神と人間の間の、祈りの仲介者になられた。また、神と人間の間の祝福の仲介者になられた。イエスは神性と人間性を合わせられた。(In *Heavenly Places*, p. 77 英文)

キリストが執り成しておられると同時に、聖霊が私たちの心に働きかけ、祈りと悔い改め、賛美と感謝を引き出される。人間のくちびるから流れ出る感謝は、聖霊がたましいの弦を弾いて聖なる音楽を覚醒させられる結果である。

神の民の祈りと賛美と告白は捧げもののように天の聖所へ昇っていく。しかしそれは汚れのない清いものではない。汚れた人間を通し、余りにも汚らわしいもので、偉大なる大祭司の義によって清められなければ、神に受け入れられるに値しないのである。キリストはご自分の民の祈りと賛美と献げものを香炉に集められ、これらに彼の清い儀を加えられる。それから、キリストの償いの香の香りをつけられた私たちの祈りは、全く神に喜ばれるものとして神のみ前にのぼり、恵みある答えが来るのである。(The *Youth's Instructor*, April 16, 1903, par. 11, 12 英文)

神の私たちに對する計画と恩恵は限りないものである。恵みの座は、私たちが神を「父」と呼ぶことをお赦しになるお方が座しておられるゆえに、その中で最も魅力的なものである。しかし神はご自分のみの愛を込めた救いを完成とみなされなかつた。神ご自身の定めによって神は、私たちの性質を身につけておられる弁護者を神の祭壇におかれた。(Testimonies for the Church, vol. 6, p. 363)

この大祭司は、わたしたちの弱さに同情できない方ではなく、罪を犯されなかつたが、あらゆる点において、わたしたちと同様に試練に遭われたのです。だから、憐れみを受け、恵みにあずかって、時宜にかなった助けをいただくために、大胆に恵みの座に近づこうではありませんか。(ヘブライ 4 : 15,16)

神の子が恵みの座に近づいたら途端に偉大なる弁護士の依頼人になるのである。悔い改めとキリストの赦しの願いの一言が口から出ると、キリストがその人の案件を支持され、ご自分のものとされ、その依頼をご自分の願いとして父のもとに持って行かれる。

キリストが私たちのために取り成しておられるときに、父なる神は恵みの富をすべて私たちが受容できるようにされる。それらは私たちが喜び、他人に分け与えるために与えられる。キリストは言われた：「わたしの名によって願いなさい...わたしがあなたがたのために父に願ってあげる、とは言わない。父御自身が、あなたがたを愛しておられるのである。あなたがたが、わたしを愛したからである。わたしの名を用いなさい。これであなたがたの祈りは効力的になり、父はご自分の恵みを豊かにあなたがたに与えるであろう。だから、『願いなさい。そうすれば与えられ、あなたがたは喜びで満たされる。』(ヨハネ 16 : 24)」(Testimonies for the Church, vol. 6, p. 364 英文)